※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

このレポートは AIZNOH WORKs で作成しました（複数の AI が回答し、まとめ役の AI が統合）
aiznohworks.com 作成日時：2026-11-02 20:21

ご利用にあたっての注意

- 本レポートは AI が自動で作成したものです。内容の正確さ・完全さ・最新さは保証しません。
- 事実関係や数値は、独自に調べて確かめたものではありません。ネット検索の結果や「想定」の数値を含むため、重要な点は一次情報でご確認ください。
- 経営・法務・税務・投資などの専門的な助言ではありません。重要な判断の前には、専門家にご相談ください。
- 入力された情報に誤りや不足があると、内容も変わります。
- 本レポートを利用して生じた損害について、当方は責任を負いかねます。

前提情報と課題

- **前提（入力した背景の情報）**：（全文は、ZIP の「質問」にあります）
  - アイズノー工務店（架空）。地方都市の、住宅のリフォームと新築の工務店。社員 * 人（大工 *・現場監督 *・事務 *・営業 *）。年間売上 約*億円、工事は年間 約*件（うちリフォーム 約*件）。
  - 事務と現場監督の事務作業は、合わせて月 約*時間。作業の内訳（時間の割合）：見積書づくり *%、現場写真の整理と報告書 *%、お客さまへの連絡 *%、請求・入金の確認 *%。
  - 見積書は Excel のひな形で手作業。リフォームの見積を出すまで平均 約*日かかり、そのあいだに他社に決まることがある（見積のあとに断られるのが年間 約*件）。
  - 現場写真は監督がスマートフォンで撮り、事務所で PC に移して工事ごとにフォルダ分けしている。* 現場 約* 枚。
  - お客さまへの連絡は、監督の携帯と会社の LINE 公式アカウント。夜や休日の問い合わせが多い。
  - 会計ソフトはクラウド型を使っている。IT に詳しい社員はいない。投資の目安は初年度 *万円まで、月額の利用料は *万円まで。
  - 社長の希望：半年以内に残業を減らしたい（いま、監督の残業は月 平均 約*時間）。職人や年配の社員が使いこなせるかが心配。
- **問い**：事務と現場監督の手作業が多く、残業が減らない。見積書づくり・現場写真の整理・お客さまへの連絡のどこから、AI や道具で手間を減らすか、順番と進め方を決めたい。
- **添付資料**：なし
- **検討のしかた**：クイック（AI * つ）
- **作成日**：2026-11-02 20:21

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

見積の型を整え、写真整理と連絡を順に試す

【結論】

まず見積書の作り方を共通化し、AIの下書きを小さく試します。次に写真整理、最後に連絡の受付方法を整えます。

優先対応（結論から導いた順）

1. **見積書づくり**：事務責任者と現場監督が*月*日までに共通項目と単価表を整理し、*月中に試す。最大の作業から着手する。
2. **現場写真の整理**：現場監督が*月*日までに現場別の共有保存を試す。見積の試行後、使いやすさを確かめる。
3. **お客さまへの連絡**：営業責任者が*月*日までに返信時間と緊急連絡先を案内する。緊急時の対応を先に決める。

【根拠】

いまのやり方と困りごと

事務と現場監督の事務作業は月約*時間。見積はExcelで手作業し、リフォームの提出まで平均約*日です。写真は事務所のPCへ移して整理し、夜間・休日の問い合わせもあります。

監督の残業は*人あたり月平均約*時間。各月も同程度なら年*時間××か月＝*時間となり、通常の年間限度*時間を超えます（*年、E1）。ただし平均だけでは個人・各月の実績や違法性は判断できません。

原因の見立て

見積の転記、写真の移動、担当者への直接連絡が負担の可能性があります。見積の*日に回答待ちが含まれるかも不明です。事務責任者が*月*日までに作業時間と待ち時間を記録し、原因を確かめます。

改善案

- 見積は頻出項目と単価表を共通化し、事務責任者と現場監督が*月中に*件（仮定）で従来の所要時間と比べます。
- 写真は現場別フォルダへの保存を試し、原本を残します。自動振り分けは操作と精度を確認してから判断します。
- 連絡は定型文と受付時間を設け、緊急時は電話に分けます。営業責任者が案内前に緊急対応の担当を決めます。

AI の活用

顧客名や詳細住所を除いても識別の可能性は残るため、事務責任者が入力前に利用条件とアクセス権を確認します。見積の数量・単価・抜けは現場監督が確認します。

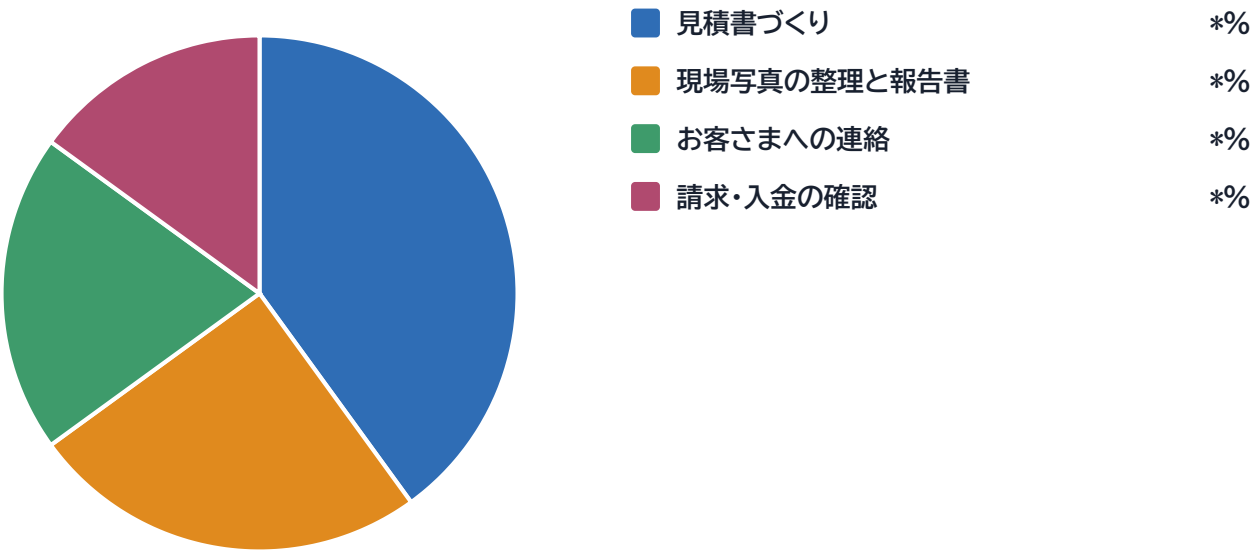
AI の活用 匿名化した過去の見積項目と共通単価表を使い、新しい見積の項目候補をAIで下書きし、Excelへの転記を支援する。効果は試行で測る。

数字 数字の見立て（仮定つき）

事務作業	割合
見積書づくり	*%
現場写真の整理と報告書	*%
お客さまへの連絡	*%
請求・入金の確認	*%

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

事務作業時間の内訳



このグラフから：最初に時間を測る業務を選ぶ

会社の情報より

- 見積は月*時間。*%（仮定）減、時間単価*円（仮定）なら、*時間×*×*円×*か月＝*万円の時間相当です。実際の費用削減や残業減とは限りません。
- 他の見立ては、見積を*%（仮定）～*%（仮定）、写真の月*時間を*%（仮定）～*%（仮定）減らすものです。見積*%・写真*%なら合計月*時間×*＋*時間×*＝*時間ですが、実現性は要確認です。
- 見積後に断られた年約*件を、提出前の失注や短縮で取り戻せる件数と同一視できません。追加売上・利益は見込みに入れません。

一致 共通点

見積の共通化と人による確認、写真の整理、連絡方法の整備を段階的に進める点は共通です。

割れた AIの意見が割れた点

AI No.1・AI No.3 は見積を先に、AI No.2 は写真を先に提案しました。時間の大きい見積を先に試しますが、監督の実作業が写真に偏るなら順番を入れ替えます。

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

注意 尖った指摘(*つの AI のみ)

AI No.3 は写真の命名を将来の電子納品に結び付けました。ただし、公共工事向けの基準を住宅工事すべてに適用するとは判断できず、発注条件の確認が先です。

進める前に それでも進めるなら整理すべき点

高価な専用システムの一括導入は、試行前には勧めません。社長が契約前に、初年度*万円・月額*万円の目安との比較、操作習得、解約時のデータ取り出しを確認します。注文者から請求があれば、契約成立までの材料費等記載見積書の交付にも対応が必要です(*年、E3)。

【確認したいこと】

Q1 **監督の残業と見積の待ち時間は、どの工程に集中していますか？** 仮説:見積の転記に改善余地がある。写真や回答待ちが主因なら、そちらを先にします。

Q2 **過去の見積データはどの形式で残り、写真は誰が撮りますか？** 仮説:Excelの見積を使え、監督が写真を扱う。データ不足や撮影者の多さ次第で試行方法を変えます。

Q3 **夜間・休日の問い合わせ件数と緊急案件はどれくらいですか？** 仮説:定型案内と緊急電話で分けられる。緊急対応が多ければ連絡の整備を前倒しします。

【データ・参考の欄】

E1 労働基準法第*条第*項、時間外労働の限度時間。公的法令、*年。

E3 建設業法第*条第*項、材料費等記載見積書。公的法令、*年。

要確認 AI見積ソフトの導入費用と、自社の見積形式との相性。実際の見積データで試して確かめる。

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

出典 出典(ウェブで調べたもの・調べた日 2026-11-02)

番号	種別	題名	URL	情報の年度	レポートでの使用
E1	公的機関・公的統計	e-Gov 法令:労働基準法 第36条第4項(時間外労働の限度時間)	[サンプル非公開]	2026年	使用
E3	公的機関・公的統計	e-Gov 法令:建設業法 第20条第4項(材料費等記載見積書)	[サンプル非公開]	2025年	使用
E2	公的機関・公的統計	e-Gov 法令:個人情報の保護に関する法律 第23条(安全管理措置)	[サンプル非公開]	2026年	参考
E4	企業の発表・その他	AI積算とは｜メリット・デメリットや建築業での活用事例 - BuildApp News【住宅DX】	[サンプル非公開]	2026年	参考
E5	企業の発表・その他	建設業AI活用ガイド｜AI-OCRから積算AIまで導入費用と注意点｜お役立ちコラム｜サクミル	[サンプル非公開]	2026年	参考
E6	企業の発表・その他	積算AIとは？建設業の数量拾い・見積を70%効率化する仕組みと導入手順	[サンプル非公開]	2025年	参考
E7	企業の発表・その他	建築積算がAIで最大50%短縮 — 国交省「BIM連携積算」が示す現在地｜Blueprint	[サンプル非公開]	2026年	参考
E8	企業の発表・その他	建設業のAI活用:見積・工程管理・書類業務の自動化	[サンプル非公開]	2026年	参考
E9	個人・ブログ(参考)	建設業に広がるAI活用 — 見積・積算でどこまで自動化できる？｜AI・LLM情報などを発信｜株式会社YOZBOSHI｜藤井翔吾	[サンプル非公開]	2025年	参考
E10	公的機関・公的統計	工事記録写真撮影基準 令和6年4月 東京都建設局	[サンプル非公開]	2024年	参考
E11	企業の発表・その他	電子納品に対応する工事写真とは？必要な条件と注意点を解説	[サンプル非公開]	2025年	参考

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

番号	種別	題名	URL	情報の年度	レポートでの使用
E12	企業の発表・その他	工事写真の撮影・整理・管理 完全ガイド｜撮影区分・黒板・電子納品の基礎 - 絶対わかる土木施工管理の森	[サンプル非公開]	2026年	参考

このレポートの生成方法

このレポートは、次の役割分担で生成しました。各 AI は、ほかの AI の検討を見ずに考え、まとめ役が、割れた点を残して 1 つにまとめています。

項目	立場・役割	補足（説明）
方式	3 社の AI・要点をすばやく（M3L）	M3L（3 社の AI・要点をすばやく）：開発元の違う 3 つの AI に別々に聞き、まとめ役の AI が、要点を 1 つのレポートにまとめます。ねらい：開発元の違う 3 社の AI の見方を、短い時間で、要点にしぼってお届けします。
AI No.1	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
AI No.2	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
AI No.3	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
まとめ役の AI	全体を見渡す司会役の AI	各 AI の検討を読み、割れた点を残して 1 つにまとめる
複数にした効き目	割れた点 1 件／1つの AI だけの指摘 1 件／確認したいこと 3 件	複数の AI で見ると、1 つの AI では出ない「割れた点」と「1つの AI だけの指摘」が出ます。